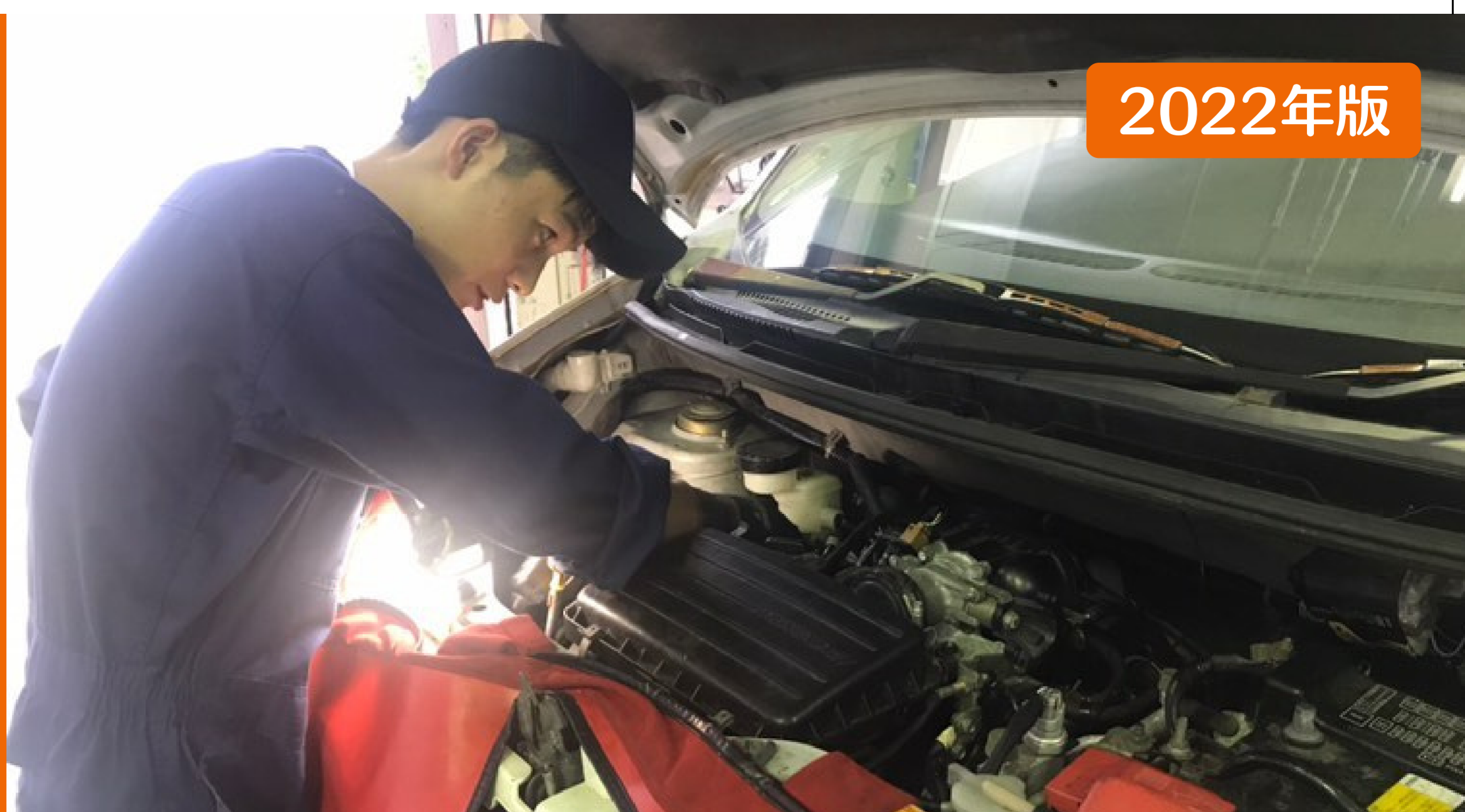


2022年版



# 自動車工学科

和歌山県立田辺産業技術専門学院

クルマの「プロ」になろう！

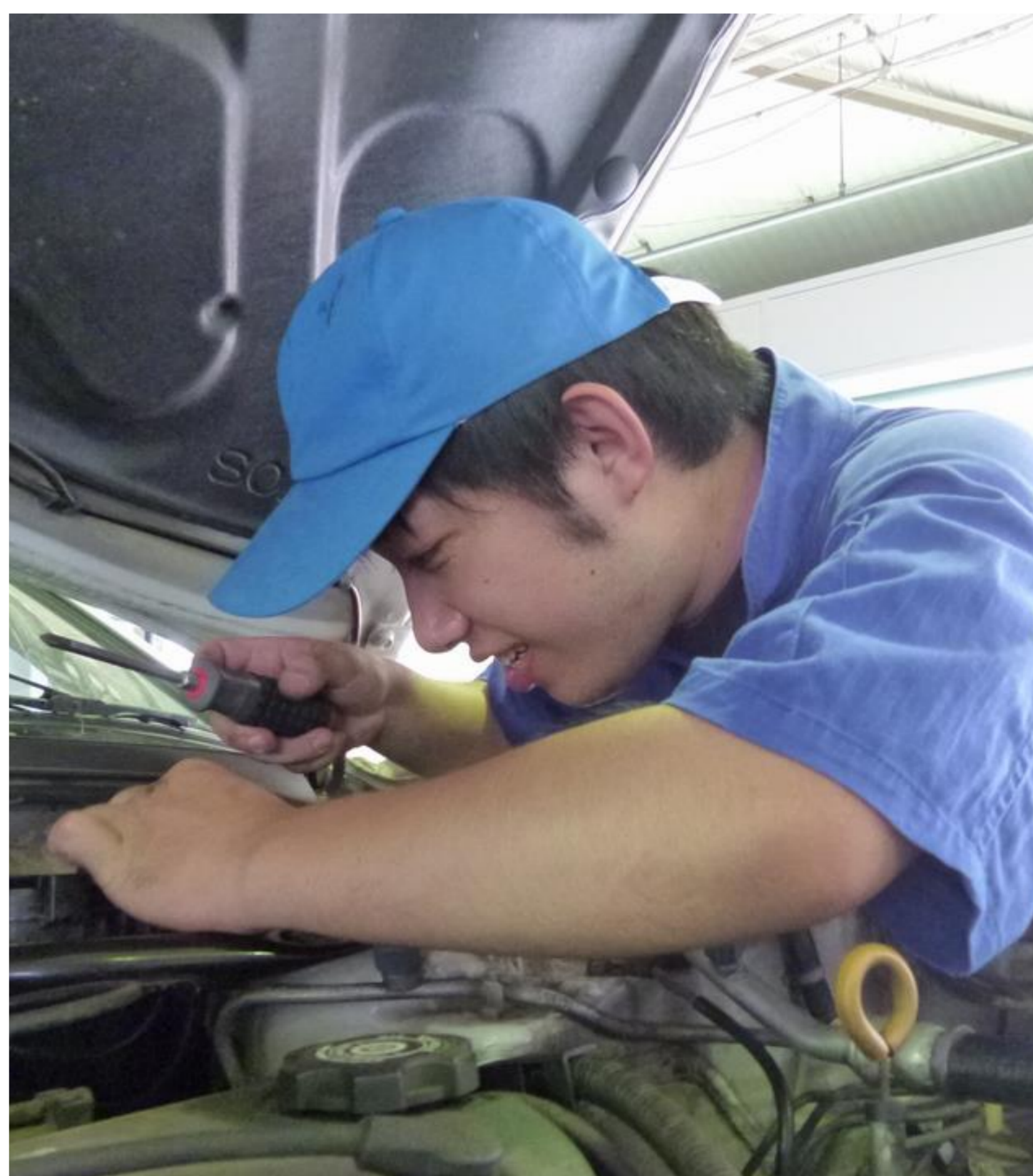
# はじめに

## 自動車 工学科とは

自動車工学科は国土交通省指定の養成施設で、2級自動車整備士への最短コースです。2年間の訓練修了後すぐに、2級自動車整備士の試験を受験することができます。定員は20名です。少人数制ですので、中身の濃い訓練を受けることができます。

## 自動車 整備士とは

整備不良による事故や排気ガスによる公害などを予防するために、自動車整備技能水準の向上を目的として国土交通省が認定する国家資格。整備工場には、一定数以上の整備士資格者が働いていること、かつ少なくとも1人の2級以上の自動車整備士が働いていることが義務づけられています。





## 田産技の 4つのメリット

- ①少人数指導
- ②多彩な資格取得
- ③安心な授業料
- ④高い就職率

## 二級自動車 整備士になるには？

田産技へ  
入学

2年間の  
訓練

学科試験  
に合格

整備工場へ  
就職

1年間の実務経験  
学科・実技試験  
に合格

三級整備士

3年間の実務経験  
学科・実技試験  
に合格

二級自動車整備士



# 学院の1日

午前8時35分から朝礼を行い1日がスタートします。

午後4時に訓練が終わります。

土曜日・日曜日・祝日は基本的に休みです。

夏季休業日、冬季休業日があります。

## AM8:40~

教室で学科の授業を行います。50分の授業が3限あり、授業ごとに10分の休憩があります。エンジンや足回り、電気装置や自動車力学など、整備士の基礎となる大切な知識をしっかりと身に着けます。

## PM12:30~

実習場で実習を行います。様々なメーカーの実習車を使って、タイヤ交換などの基本作業からエンジンの修理などの高度な整備まで、みっちり行います。実際に、公道を走る車を整備することもあり、緊張感を持ちながら、楽しく訓練します。学科で学んだ「知識」を「技術」に変えよう！



# 1年目のスケジュール



## 1学期

訓練生の方が安心して訓練を実施できるように、ものづくりを通じて、工具の使い方など、基本的な部分を学びます。



## 2学期

実習車を使った実習に備えて、車の部品単体での分解や組立を行い、構造やしきみについてしっかり理解します。



## 3学期

実習車を使った実習が本格的に始まります。実際に自分たちで作業をした車が始動したり走ったりする感動が味わえます。

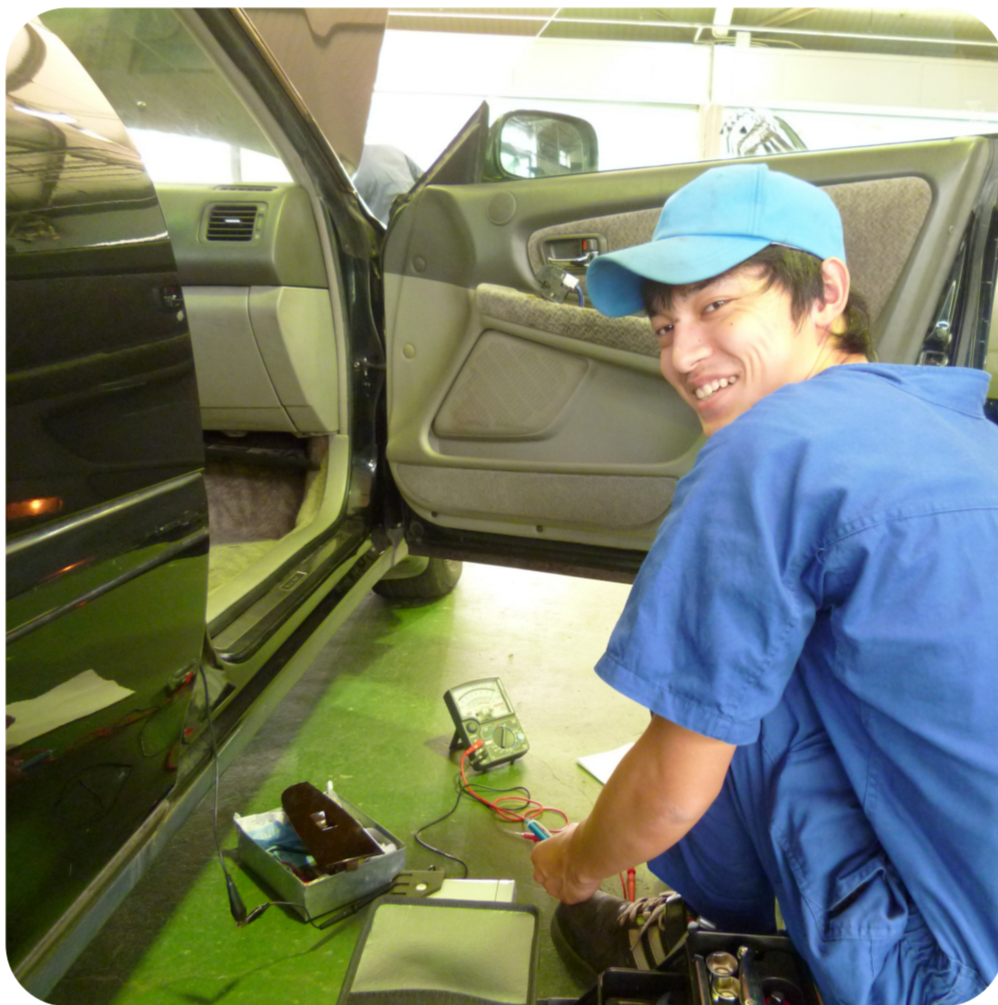
就職先企業によっては1年目の夏休み頃から企業訪問などの就職活動がスタートします。自動車販売ディーラーは1年目の3学期頃に採用試験がある企業も多く、ほとんどの訓練生が1年目のうちに就職内定を勝ちとっています。整備士として働く自分の姿をイメージし、2年目にステップアップ！

# 2年目のスケジュール



## 1学期

責任感やプロとしての意識を高めるために、実際に公道を走る自動車の車検や点検を行います。お客様への対応なども訓練します。



## 2学期

電子制御装置などの高度な整備や故障診断訓練を行います。各企業様にご協力いただき、電気自動車などの新技術の講習も実施します。



## 3学期

就職も間近になり、整備士の資格試験へのラストスパートの時期でもあります。2年間の集大成として技能照査にも挑戦します。

本学院では、より実践的な訓練を行うため、実際に公道を走る実車で車検整備を行います。お客様の車という意識を持つての実習となるので、訓練生は真剣そのものです。また、多くの企業様にご協力を頂き、最新の技術の講習会や現役整備士の方との交流会も行っています。

# 資格取得実績

【令和3年3月修了生 合格率】

2級ガソリン自動車整備士  
100%

2級ディーゼル自動車整備士  
100%

中古自動車査定士(小型車)  
100%

乙種第4類危険物取扱者  
100%

\* 各種技能講習

ガス溶接、フォークリフト運転

玉掛け、小型移動式クレーン運転

100%

\* 各種特別教育

アーク溶接、小型車両系建設機械運転

低圧電気取扱、研削砥石の取換え等

100%

就職内定率

100%



求める人から求められる人に

和歌山県立田辺産業技術専門学院